

ゲームの操作説明(新バージョン)

メイン画面での操作

ゲームを起動すると ProjectEGG ロゴ画面が表示され、その後ゲームがスタートします。
メニューバーにある項目をクリックすることにより各機能が動作します。



各機能の説明

メニュー	ホットキー	機能
画面モード	[ALT]+[ENTER]	画面(フルスクリーン/ウインドウ)モードを変更する

設定	[ALT]+[S]	画面書き換え頻度を変更する ゲームスピードを変更する(MSXのみご利用頂け ます) 環境設定画面を表示する
クイックセーブ		現在のゲームの状態を保存する (当機能はサポート対象外です。PC98,PC88,MSXの みご利用頂けます)
クイックロード		保存されているゲームの状態を読み込む (当機能はサポート対象外です。PC98,PC88,MSXの みご利用頂けます)
マウス	[ALT]+[BS]	マウスの有効/無効を切替える (マウスが必要なゲームのみ)
一時停止	[ALT]+[R]	一時停止/一時停止解除を切替える
終了	[ALT]+[E]	「タイトルに戻る」画面を表示する
終了	[ALT]+[E]	「終了する」画面を表示する
ドライブ 1		FDドライブ 1 台目(ドライブ 1 を利用するゲームのみ)
ドライブ 2		FDドライブ 2 台目(ドライブ 2 を利用するゲームのみ)

[画面モード]メニュー

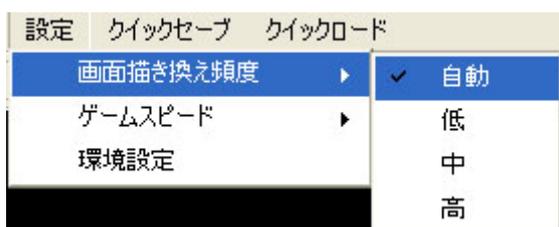


画面モードをフルスクリーンおよびウインドウモードに変更します。

ウインドウモードに変更の場合、標準/1.25倍/1.6倍の画面サイズから選択できます。

フルスクリーンモード時に変更の場合、「環境設定画面」-「グラフィック設定」タグにて設定した画面モードが利用されます。

[設定]メニュー



[画面書き換え頻度]

ゲームの描画間隔を変更します。

通常は「自動」を選択して下さい。

低スペック PC の場合、「低」にする事によりアプリケーション処理遅延が改善される場合があります。

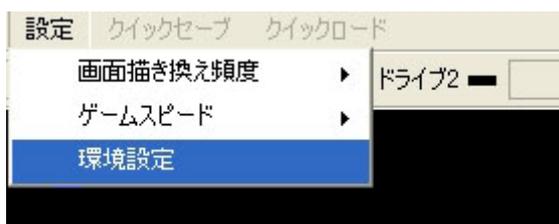
※PCエンジンは未対応となります。



[ゲームスピード]

ゲームの進行速度を変更します。

MSX のみ対応となります。



[環境設定]

環境設定ダイアログが表示されます。

設定画面の説明

[システム設定]タグ



「バックグラウンド時も動作します。」

にチェックを入れると、アプリケーションウィンドウが非アクティブ時および最小化時にも、ゲーム処理が進行します。

チェックを外すと、アプリケーションウィンドウがアクティブ時のみ、ゲームが進行します。

「リセット時にフロッピーディスクの選択を初期設定に戻します。」

にチェックを入れると、ゲームプレー中にフロッピーディスクを入れ替えた場合にも、次回ゲームプレー時に初期状態に戻ります。

チェックを外すと、ゲームプレー中にフロッピーディスクを入れ替えた場合、次回ゲームプレー時に状態を保存します。

「初期状態に戻す」

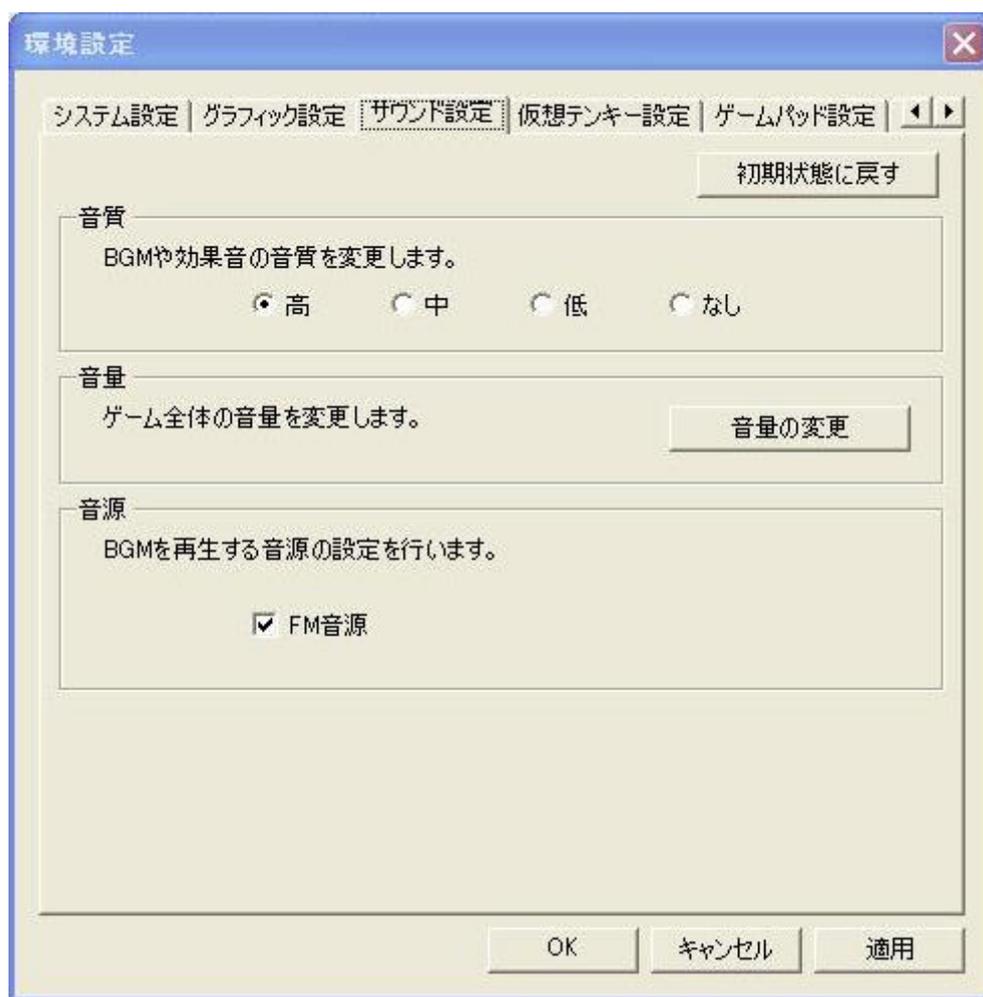
ボタンをクリックすると、デフォルトの設定に戻ります。

[グラフィック設定]タグ



プルダウンメニューにて、フルスクリーン時のアプリケーションの画面解像度を設定します。

[サウンド設定]タグ



「音質」

音質の設定を行います。お客様の PC が低スペックの場合、「低」および「なし」を設定する事により、より快適にゲームをプレーできる場合があります。

通常は「高」でご利用下さい。

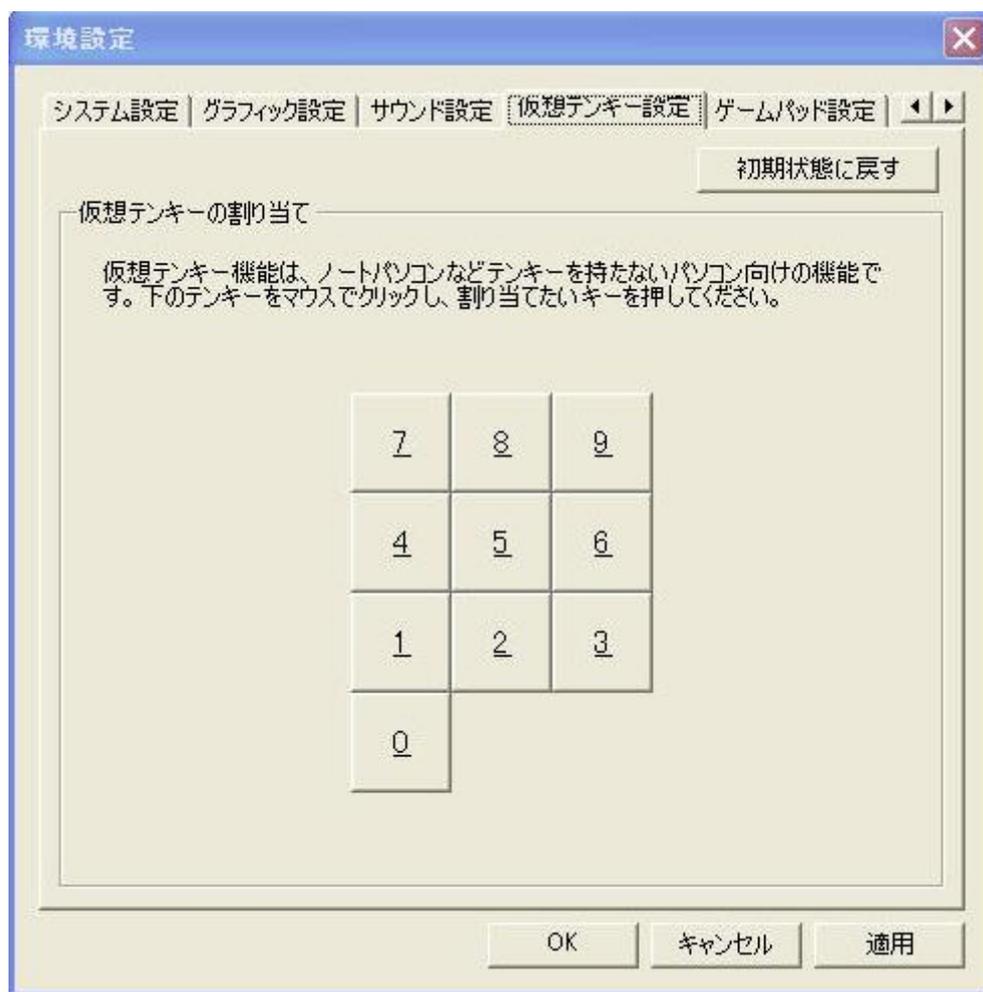
「音量」

ゲームの音量変更を行います。

「音源」

ゲームにて利用する音源変更を行います。

[仮想テンキー機能]タグ



テンキーの機能を、他のキーで代用する際に設定します。

「初期状態に戻す」

ボタンをクリックすると、デフォルトの設定に戻ります。

[ゲームパッド設定]タグ



「ゲームパッドを使用します」

チェックを入れると、USB ゲームパッドが利用可能になります。

※全てのゲームがゲームパッド操作できるわけではありません。ご了承下さい。

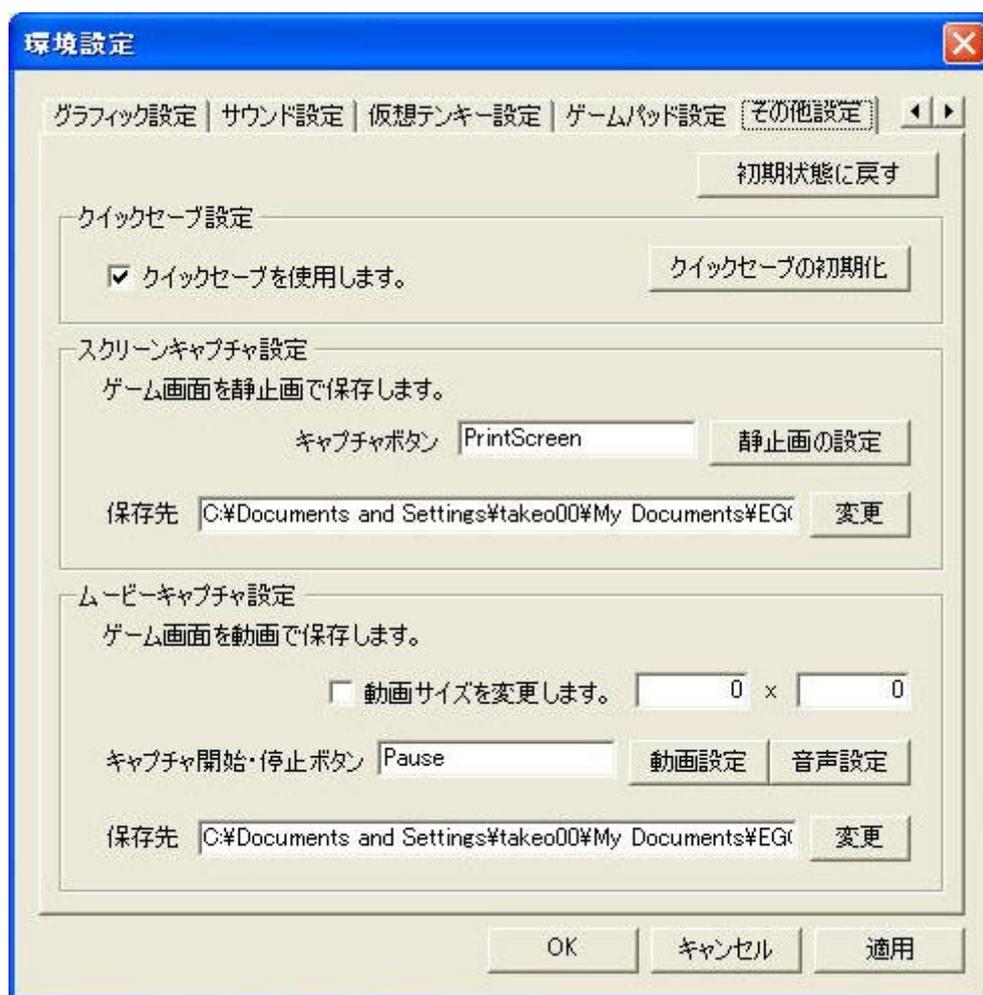
「ゲームパッドのボタン設定」

ボタンの割り当てを行う事ができます。

「初期状態に戻す」

ボタンをクリックすると、デフォルトの設定に戻ります。

[その他設定]タグ



「クイックセーブ設定」

クイックセーブの利用を可能にします(※サポート対象外です)

クイックセーブとは、本来のゲーム内のセーブとは別に、一瞬のゲームプレー状態を保存しクイックロードにより瞬時にゲームプレーを再開できる機能です。

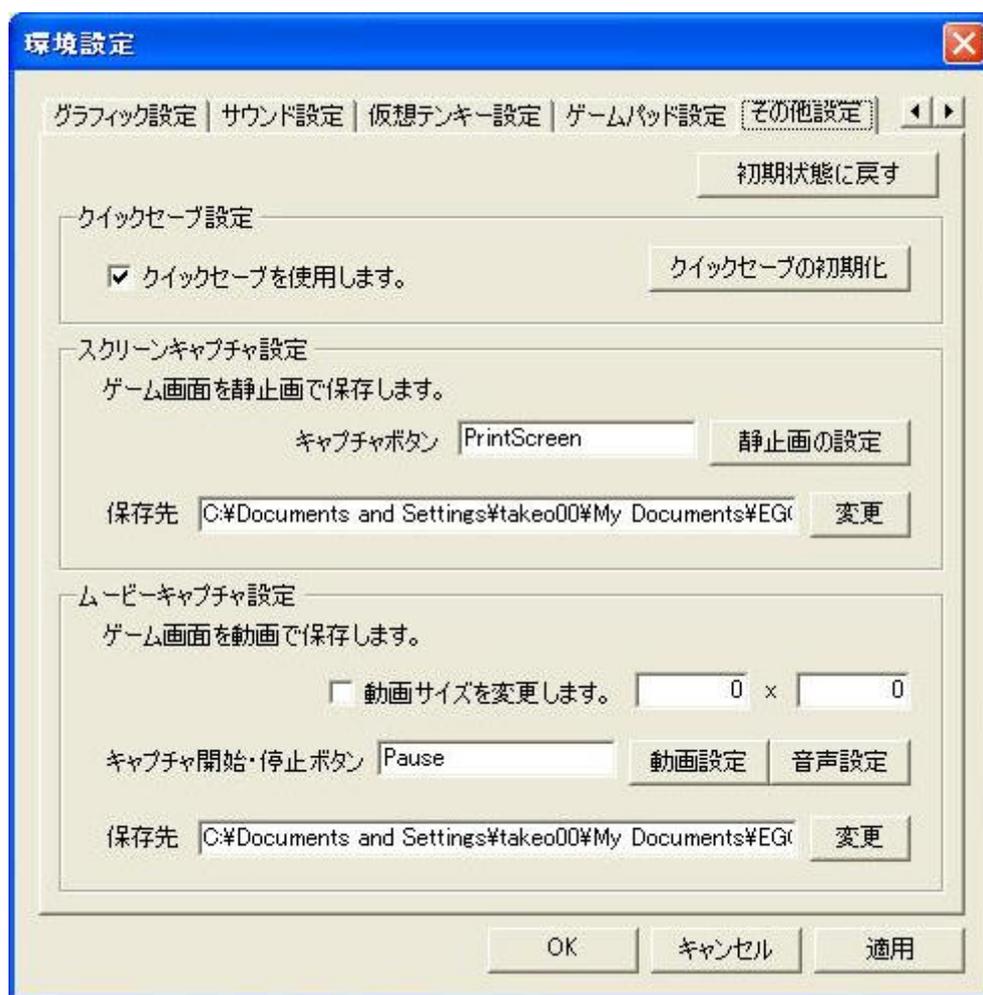
「クイックセーブの初期化」

PC 内に保存された、このゲームのクイックセーブ情報を全て削除します。

「キャプチャボタン」

静止画キャプチャーを行うボタンを設定します。

「静止画の設定」ボタン



ボタンをクリックするとダイアログが表示されます。

ダイアログにて、保存する静止画のファイルフォーマットを選択します。

「保存先」

現在の静止画の保存先フォルダが表示されます。

「変更」

静止画の保存先フォルダを設定します。

「動画サイズを変更します」

チェックを入れると、動画キャプチャーサイズを任意に設定可能です。

チェックを外すと、デフォルトのサイズで動画キャプチャーが行われます。

「キャプチャー開始・停止ボタン」

動画キャプチャーを行う／停止するボタンを設定します。

ボタンを変更する場合は、エディットボックスをクリックし設定したいキーを入力します。

「動画設定」

動画キャプチャーにて利用する動画エンコーダを設定します。

お客様の PC にインストールされているエンコーダから選択可能です。

「音声設定」

動画キャプチャーにて利用する音声エンコーダを設定します。

お客様の PC にインストールされているエンコーダから選択可能です。

「保存先」

現在の動画の保存先フォルダが表示されます。

「変更」

動画の保存先フォルダを設定します。

「初期状態に戻す」

ボタンをクリックすると、デフォルトの設定に戻ります。

チェックを外すと、デフォルトのサイズで動画キャプチャーが行われます。

ソフトウェアの動作環境について

動作環境については『EGG ランチャーの使い方「動作環境」』のページをご確認下さい。

→[EGG ランチャーの使い方「動作環境」](#)

静止画キャプチャー機能の説明

ゲーム画面を保存するため、スクリーンキャプチャー機能が搭載されています。

デフォルト設定では、保存したいゲーム画面にて、[PrintScreen]を押すと、PNG ファイルが作成されます。

出力される画像データは、マイドキュメント内の EGG フォルダにゲームの名前のフォルダが自動生成され、その中へ保存されます。

設定を変更することにより、BMP、PNG、JPG の 3 種類の画像ファイルを選択可能です。

また、PNG ファイル、JPG ファイルは画像品質を調整することができます。

動画キャプチャー機能の説明

ゲーム画面を保存するため、動画キャプチャー機能が搭載されています。

キャプチャーを開始する場合、[Pause]キーを、終了する場合はもう一度[Pause]キーを押してください。出力されるムービーデータは、ゲーム初回起動時にマイドキュメント内の EGG フォルダに作成されたキャプチャーするゲームの名前のフォルダに保存されます。キャプチャーキー及び保存フォルダは、詳細設定のその他の設定にて変更が可能です。指定された保存フォルダが存在しない場合、キャプチャーは実行されません。

キャプチャー機能は通常ゲームをする場合よりも、PC の必要スペックが高くなります。

推奨スペック、設定は以下となります。

<推奨スペック>

CPU:2.66GHz 以上の Core2Duo または同等スペックの CPU

MEM:2GB 以上

VGA:GeForce8600GT 以上

HDD:空き容量 1GB 以上(ただし録画時間による)

<推奨設定>

解像度:512×320(PC-98、PC-88、FM-7 の場合)、512×384(MSX、X68000 の場合)

コーデックソフト:XviD

動画サイズの変更

画面解像度を任意に変更し、キャプチャーをすることが可能です。

「動画サイズを変更します。」のチェックボックスをオンにして、右横に解像度を入力してください。

解像度は自由に変更が可能です。640×480 を大きく上回る解像度にした場合、

推奨スペックを満たし、推奨コーデックを使用しても正常に動作しない可能性があります。

推奨解像度は PC-98、PC-88、FM-7 が 512×320、MSX、X68000 が 512×384 となります。

動画設定

キャプチャーされたムービーデータを圧縮させるコーデックプログラムを選択します。

初期設定の場合、全フレーム(未圧縮)のデータでキャプチャーされますが、非常に大容量のデータとしてキャプチャーされます。

推奨コーデックは XviD となります。XviD コーデックは別途インストールする必要がありますので、以下サイトより XviD コーデックをダウンロード、インストールの上、設定してください。

<http://www.xvid.org/>

※ PC スペックやキャプチャー中に PC にかかる負荷にもよりますが、1度のキャプチャーで可能な取り込み時間は、25 分程度となります。

※ 推奨スペック、設定は確実なムービーキャプチャー機能の動作を保証するものではありません。また、ムービーキャプチャー機能はサポート対象外の機能です。

あらかじめご了承ください。